



MY CHALLENGE

マイ・チャレンジ

work experience

職業体験学習

令和5年度

MEDICAL / WELFARE

医療・福祉

- ▷やまびこ動物病院 佐藤 侘厘
駒形 優奈
野田 來実

- ▷永田動物病院 山木 佑斗
森島 あおい

- ▷いしばし眼科 井上 芽依
金川 心音
高嶺 こよみ

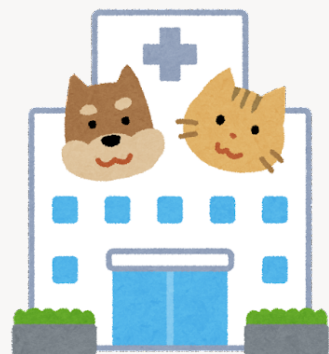
- ▷いくた整骨院 吉田 湊

- ▷ケアハウスもちが丘 花崎 新一
土橋 日菜多
藤田 楓

やまびこ動物病院

メンバー

- 佐藤侘厘
- 駒形優奈
- 野田來実





個人テーマ「動物との接し方」

動物を飼っている人は、飼っているペットが急に体調を崩したり、いつもと様子がおかしいと感じるときなど、動物病院に行きます。そこで、動物病院の先生は飼い主の人に動物の健康状態を聞きます。動物の体温を測ったり、注射をするときなど、動物に声をかけて安心させてあげていました。そこで、声をかけるということはとても大事なことなんだと感じました。



一番印象に残ったこと

マイチャレの活動で一番印象に残ったのは犬猫の去勢、避妊手術です。飼い主から犬猫を預かった時、麻酔をかけるために薬品を混ぜて使ったり、大麻などを使っていました。薬品を盗まれないように金庫に保管してあったり鍵付きのケースに入れてあったりしました。麻酔が効いたあと、手術が始まります。血がなるべく出ないように工夫したり、特殊な糸で埋没法という方法を使って手術後糸が見えないようにしたりと手術に様々な工夫がされていて、とてもすごいなと思いました。手術中でも、「ここを〇〇するんだよ」と解説を交えてくれたので、体の仕組みや臓器について詳しく知ることができてとても勉強になりました。

感想、振り返り

マイチャレの活動を通して、多くのことを学ぶことができました。診療の見学以外にも講義で動物の知識を身に付けたり、犬の散歩をしたり、猫と触れ合ったりすることによって動物たちとの距離を縮めることができました。また、仕事の手順がわからなかったり、困ったりしたときに職場の方が優しく丁寧に教えてくれました。動物病院は、診療に来た人から症状を聞き、その症状に合わせて治療をしなければいけませんが、診療が終わった時、「ありがとうございました」と言われて嬉しかったです。仕事は大変だけど、とてもやりがいのあることだなと思いました。

2023年
11月

やまびこ動物病院

駒形優奈



個人テーマ

積極的に仕事をする

普段の学校生活では学ぶことのできないことをマイ・チャレンジの活動でたくさん体験してみたいなと思い、このテーマにしました。

実際に接客や診察、手術の見学など色々なことを体験することができました。私の行った動物病院では全員で2人しかいなかったの、毎日この作業を2人でこなしていると思うととても大変だと思いました。

社会に出る上で大切なこと

私の行った動物病院では、朝に「ミッキー・ラッキー・ハッピーです」という声出しと「おはようございます」の挨拶を全員するきまりがありました。

院長さんに話を聞いてみると、「挨拶はコミュニケーションとしてとても大切なことだから欠かさず毎日やっている」とのことでした。声出しは「昨日が失敗したり、嫌なことがあった日でも切り替えて今日は良い日にしようというおまじないみたいなもの」だと話していました。



感想、振り返り

マイ・チャレンジの活動を通して、多くのことを学びました。仕事の大変さや楽しさ、挨拶の大切さなど色々なことを学ぶ事ができました。これからもマイ・チャレンジの活動で学んだことを学校生活や将来のことに生かしていきたいです。

MY CHALLENGE

三島中学校 2220 野田來実

2023年
11月6日～10日
実施ッ！



事業所の犬
(散歩した犬)
マゲノリア

〇やまびこ動物病院

個人テーマ

社会人について学ぶ



普段の生活では、同じ年の友達や家族と接することが多いですが、マイ・チャレンジでは、幅広い年齢の方々と関わることができました。事業所の方々は、常に患者さまのことを第一に考え、懸命に働いていました。仕事では、相手のことを考えて行動することの大切さを感じることができました。

仕事内容

09:00 出勤

16:00 仕事終了

- ・掃除
- ・犬の散歩
- ・診療見学
- ・講義
- ・手術見学



社会に出る上で
大切なこと

大人としての“礼儀”



自分の長所

目上の人には
きちんと敬語を使う



感想・振り返り

マイチャレを通して、多くのことを学びました。挨拶や、身だしなみ、態度など、普段から学校で言われていることの大切さを理解しました。今回の体験で学んだことを、これからの生活でも生かしていきたいです。

永田動物病院

メンバー

- 森島あおい
- 山木佑斗



○ 個人テーマ
将来の目印をみつけ、命について考える。

○ 個人テーマについて考えたこと

僕はペットを飼っていないので、マイチャレンジでは、動物を飼育することの大変さや、楽しさを知ることができました。事業所の方々は皆、和気あいあいとしていて、とても働きやすい環境でした。自分がやりがいを感じられる、自分の仕事を楽しいと思えることが何よりも大切だと思いました。



○ 社会に出るうえで大切なこと

永田動物病院では、ペットの診察に来た方へのあいさつを徹底していました。僕があいさつを怠ったとき、事業所の方は「あいさつは絶対にするようにして」と普段よりも厳しい口調で指導してくれました。普段の学校生活でも、あいさつについて指導されることがあるので、あいさつの大切さを改めて実感できました。

○ 職業インタビューの内容

「どのようなときにやりがいを感じるか」と「働くということについてどのように考えているか」の二つの質問をしました。

事業所の方は「やりがいを感じる時は診察に来た動物が元気になって帰るときで、働くことは生きがいだ」と話してくれました。

誰かの役に立つことをやりがいしているところに憧れを感じ、そのような職業に就きたいと改めて思うことができました。



○ 感想、振り返り

マイチャレンジを通して、働くことの大変さ、楽しさを知ることができました。また、院長・医師の方と話しているうちに、自分の生きがいにできる職業に将来就きたいと感じました。普段の学校生活でも取り入れられることがあったので、マイチャレンジで学んだことをこれからの生活に生かしていきたいです。

01

マイチャレンジまとめ

2年4組 森島あおい

2023年

11月6日～10日



楽しかったこと

私がマイチャレンジで楽しかったことは、犬のシャンプーとトリミングです。病院の先生が飼っている犬を洗いました。その後トリミングで足の裏の伸びた毛をバリカンで剃ったり、耳や体の伸びている毛を切りました。

大変だったこと

大変だったことは、犬猫の餌やりと猫の爪切りです。餌やりでは犬と猫、子猫によってご飯が違ったり成長剤を入れたり、薬を入れたり缶詰やキャットフード、ドックフードのように色々な種類のご飯があって覚えるのが大変でした。猫の爪切りでは、猫は爪を隠していて、押し出して切るのなかなか出てこなくて切るのが大変でした。時々暴れたりもするので大変でした。



まとめ

5日間やってみて分かったことは、毎朝ご飯をあげたり、洗い物をしたり、ケージを脱走する子もいてすごく大変で、それと毎日診察や手術も両方こなしていてすごいなと思ったし、前より動物の知識がついたのでこの体験を今後に活かしていきたいと思います。

いしばし眼科



メンバー

井上 芽依

金川 心音

高嶺 こよみ



NEWS- MY CHALLENGE

ニュースマイチャレンジ12月号
(2023年11月6日～11月10日実施)
井上 芽依

マイチャレ

個人テーマについて

『将来に生かせることを学ぶ』

職業体験はなかなかできないような事ができる貴重な体験だったので、自分は『将来に生かせることを学ぶ』というテーマにしました。実際にマイチャレンジでお世話になった事業所は自分が希望していた

『病院』であったので将来働くときにどのようなことをするのか、働くうえで何を大切にしているのかなど、たくさん学ぶことができました。



職業体験中の様子



職業インタビューの内容

1 Q、目の病気が多いのは？

A、最も多いのは「加齢性白内障」や「緑内障」などの病気。

2 Q、「白内障」とはどのような病気か？

A、高齢者の多くがなりやすい病気。目の中の「水晶体」が濁って視界の見え方に変化が出る。少ないケースで赤ちゃんも生まれたときから白内障になっていることもある。



社会に出るうえで大切なこと

時間を気にして行動をしたり、今回は「病院」が体験場所だったので、高齢者の患者さんや体の不自由な患者さんに対しての接客・対応、挨拶・返事が職業体験を通して、社会に出るとき大切だと思いました。

感想・振り返り

今回のマイチャレンジを通して、自分の将来に向けて今からでもできることや、改善できることをたくさん知ることが出来たので、今後の生活で実行して生かしていけたらいいと思いました。



マイ・チャレンジのまとめ

～ いしばし眼科 ～

三島中学校
2年 金川心音

個人テーマ：コミュニケーション能力を高め、
礼儀やマナーを身につける

個人テーマについて考えたこと

マイチャレンジでは、高齢の方と関わることもあり、高齢な方には細かく丁寧にやることを伝えないとパニックになってしまうことがありました。その時、私はコミュニケーションはとても大切でなくてはならないものだと実感しました。



事業所と地域のつながりやSDGsの取り組み

- 3.すべての人に健康と福祉を → 誰にでも優しく丁寧な診察・治療
- 10.人や国の不平等をなくそう → 誰にでも平等な診察・治療
- 11.住み続けられるまちづくりへ → 人にあった接し方・診察

体が不自由な人のための手すりやスロープなど

社会に出るうえで大切なこと

私は、マイ・チャレンジで仕事は1人ではこなすことができない、周りとの協力やコミュニケーションが大切ということを感じました。初めてのことでわからないことがいっぱいだった私に事業所の方から「困ったら何でも遠慮せずに聞いてね。どんな仕事も1人ではできない、だからコミュニケーションを取ったり、妥協することも大切なんだよ。」と話してくれました。コミュニケーションは相手の感情や知覚など色々なことがわかります。

人と人とが繋がったり、分かち合うことにもコミュニケーションはとても大切で必要なことであると感じました。

感想、振り返り

私は、マイ・チャレンジを通してたくさんのことを学び、経験することができました。

人との関わり方、社会のマナーや礼儀について、大切なことがたくさんありました。

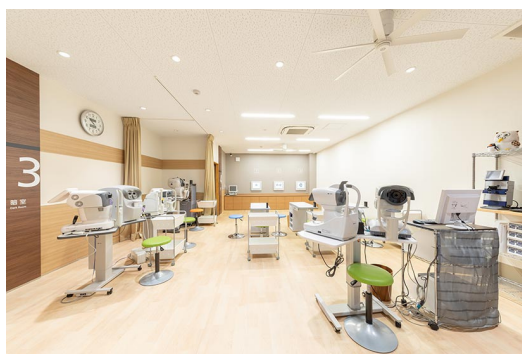
私はこの経験で普段、私たちのために働いてくれている人、一緒に生活している友達にたくさん感謝していきたいと思いました。そしてこれからの生活でマイ・チャレンジで学んだことを活かしていきたいと思いました。

いしばし眼科



マイチャレンジ

●11月6日～11月10日に実施●



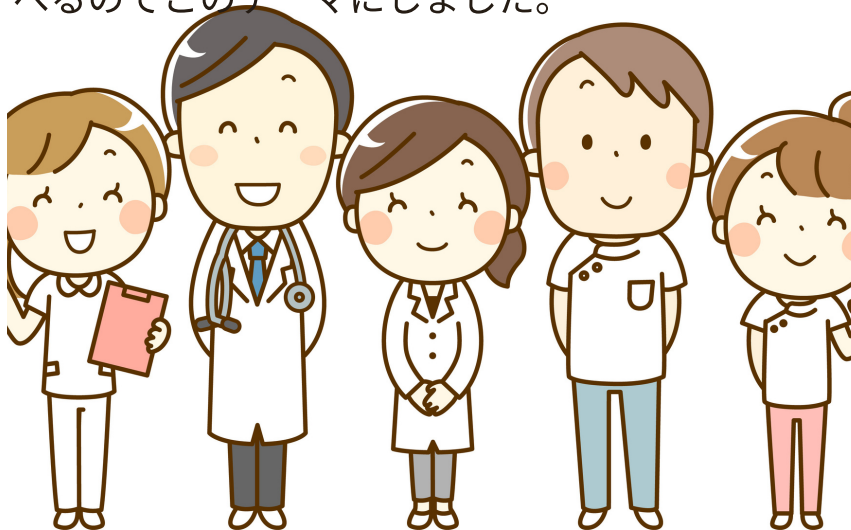
活動内容

受付の見学・体験
検査室の見学
診察室のお手伝い
手術室の見学



個人テーマ：普段学べないことを学ぶ！

このテーマにした理由は、普段学校では国語や数学といった授業ではなく、今回のマイチャレンジでは学校では学べない、「社会人との関わり方」や「仕事」について学べるのでこのテーマにしました。



改善していきたいこと

はずかしがらずに声を出すこと
積極的に行動すること
何事もあきらめないこと

感想

今回のマイチャレンジで私はたくさんのことを学ぶことが出来ました。
改善していきたいことが出来たので、これから改善していきたいと思いました。

いくた接骨院

11月6日～10日

メンバー

吉田 湊



いくた接骨院

2年 4組 吉田湊



個人テーマ

人を助ける喜びを学ぶ

マイ・チャレンジで人と接する機会の中で、人と接すること、人を助けるということの喜びを学べたら、今後の学校生活や将来に向けて活かせるのではないかと思ったからです。

仕事内容

仕事は患者さんが使ったベッドを直したり、書類を整理しました。他には、湿布作りやタオルをたたんだり、レジ打ちをしたりしました。

個人テーマについて 考えたこと

マイ・チャレンジを通して、患者さんたちから「ありがとう」や「頑張ってるね」などの声をいただいたときはすごく嬉しかったです。お客さんたちに感謝されて、人を助けて嬉しいと思いました。これからも困っている人は助けたいと思いました。

社会に出るうえで 大切なこと

社会に出るうえで「ありがとう」などの感謝の言葉は絶対に必要だと思います。お客さんに「ありがとう」と言っていただくとすごく嬉しかったので、僕も心を込めて「ありがとう」としっかり伝えていきたいと思いました。



ふりかえり

今回のマイ・チャレンジで、働くことは辛いこともたくさんあるけれど、人と関わることができて良いこともたくさんあるのだと思いました。

今回のマイ・チャレンジでの経験を今後活かして将来にも役に立てたいと思いました。

HOME

ケアハウスもちが丘



メンバー

花崎新一

土橋日菜多

藤田楓

社会福祉法人 誠心会
ケアハウス もちが丘

ケアハウス もちが丘

11/7.8

個人テーマ

「人との関わり方について学び終了
後にも、しっかりとつなげる」

僕が今回職場体験する場所は、自動車販売店と介護施設なので、人との関わり方について、学ぶ機会が多くあるので、この目標設定にしました。

職業インタビューの内容

Q なぜこの職業を選んだのですか？

-祖母の面倒を見ていて向いていると思った。

Q この職業でのやりがいは、なんですか？

-入所者さんからの「ありがとう」と言われること

Q 大変なこと

-自分の体に気をつけないと行けないところ

Q 気をつけているところ

-おむつをされている人の交換は、短時間で済ませる

-ご飯の取り方など、その人にあった形で、行うこと

学んだこと、感じたこと
気付いたこと

- 人とかわるときには、目線と同じか、それより下で目線を下げて、会話をする。
- 曲がり角で、ぶつからないように気を付ける。
- 言葉をしっかり考えて、丁寧な言葉遣いをする。

入所者の人とぶつからないために様々なことに気を付けていることがわかった

2年3組 花崎新一



ケアハウス もちが丘

土橋 日菜多

個人テーマ

「相手の気持ちを考える 大切さを学ぶ」

学校生活では、年の近い友達や先輩、後輩と接することが多ですが、マイチャレンジでは、年代が上の方と接することがたくさんありました。働いている事業所の方を見ていると、高齢者の方への言葉遣いや、高齢者の方の話をよく聞いて尊重していることがわかりました。そして、「相手の気持ちを考える」のように、その人の性格や年齢によって話し方を変えたり、伝え方をわかりやすくしたり、工夫していることがわかりました。これらのことから「相手の気持ちを考える」は会話の中で何よりも大事なことであると感じました。



事業所について

利用者の方の意思及び人格を尊重し、特定施設サービス計画に基づき、高齢者の方の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう入浴・食事等の介護に日常生活上の支援及び世話、機能訓練及び療養上の世話にわたる援助を行っています。

感想、振り返り

事業所の方の仕事を拝見して、高齢者の介護をどこまで行えば良いのかを学ぶ事ができました。高齢者の方と会話をする中で、目上の方に対する言葉づかいや態度に気が付いたことで、将来社会に出るうえでとても大切なことだと、気づくことができました。高齢者の方に食事を運ぶことや、わからないことを教えてあげたり、手伝ってあげることで、「感謝」をされました。このマイチャレンジを通して、仕事に対するやりがいを感じる事ができました。



社会に出る上下大切なこと

社会に出るうえで大切なと感じることは3つありました。①「礼儀」です。人と関わる時に礼儀正しくすることで、目上の方でも気軽に話しかけたり、会話することができました。②「コミュニケーション」です。①のことから働くことは大変だけれどコミュニケーションを取ることも働くうえで息抜きのひとつだと、体験を通して感じました。③「人間関係」です。コミュニケーションを取るためには、人との関わりが大切なことだと感じました。社会に出るうえで大切なことは、「礼儀、人間関係、コミュニケーション」が大切なことだと体験を通して感じる事ができました。



マイチャレンジ

2年2組 藤田楓

2023年11月6日～10日

個人テーマ 責任感のある行動とは

僕は職業体験で頼もしい大人と一緒に行動して責任とは「責」められることを「任」されることであり、どれだけ言われても自分が正しいと信じられる行動を心がけたいと思った。



社会に出るうえで必要なこと

これは朝食の片付けをしている画像です。このときはお互い、黙々と自分の作業を続けていました。しかし、僕が自分の仕事が終わって「手伝う？」と聞いてみたらそれをきっかけに話しながらお互いの作業を楽しく手伝い合うことができました。

自分の長所

職場体験を通して、自分が積極的に行動できることに気がつきました。新しい作業を始める時には、最初は不安や緊張を感じるがありますが、自分から行動することで、その不安や緊張を乗り越えることができるとわかりました。また、自分から進んで行動することによって、周りの人たちからも信頼を得ることができるということがわかりました。これからもその長所を生かしたいです。



振り返り

マイチャレンジを通して大変な思いをたくさんしてきましたが、やはり原動力となるのは職業インタビューで答えていただいたようにお客さんや利用者さんの笑顔だとわかりました。

HOME